

委員会審議	平成27年11月5日(木)
-------	---------------

申請者	呼吸器内科医師	根本 健司
1	活動性結核に対するT-Cell Xtend R使用下スポット.TBの実地臨床における有用性と偽陰性に影響を及ぼす患者背景因子の検討	
研究の概要	当院における活動性結核症例に対し施行したT-SPOT with TCXの結果を解析し、その有用性と偽陰性の結果に影響を及ぼす患者背景因子を検討する。	
判定	承認	本審査は全員一致で承認された

申請者	内科診療部長	大石 修司
2	肺非結核性抗酸菌症の活動性と炎症応答及び酸化ストレスに関する臨床的検討	
研究の概要	肺非結核性抗酸菌症の活動性を炎症応答および酸化ストレスについて検討し、疾患活動性および治療反応性に寄与する因子を明らかにすることにより、新たな診療指針を確立する。その際、菌種の相違や酸化ストレス、サーカディアン分子時計および栄養障害の関与についても留意し検討する。	
判定	承認	本審査は全員一致で承認された

申請者	内科診療部長	大石 修司
3	特発性間質性肺炎合併肺癌患者の内科治療に関する後ろ向き調査	
研究の概要	II Ps合併進行肺癌の治療について、ガイドライン策定に寄与する最新の実態調査を行う	
判定	承認	本審査は全員一致で承認された

申請者	看護師	松本 眞由美
4	東日本大震災を経験した重症心身障害者病棟看護師が災害の経験から考えることを明らかにする	
研究の概要	2011年3月に起きた東日本大震災時に勤務していた看護師が、その時に感じていたことと、今振り返って考えること、今後の災害時にどのように行動すると考えるかを明らかにする。	
判定	再審議	本審査は再審議とする

申請者	臨床研究部長	林原 賢治
5	包括的遺伝子変異検査システム(MINtS)構築研究	
研究の概要	肺癌の初回診断,再発診断,または臨床病期決定を目的として採取した細胞診検体または組織診検体の一部,あるいは治療目的で外科的に切除された肺組織の一部を用い,包括的遺伝子変異検査システム(MINtS)を用いて遺伝子変異検査を行う。	
判定	承認	本審査は全員一致で承認された